

環境経営レポート

＜令和6年度版＞

活動期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日



会社の花：福寿草



会社の木：もみの木

私達は事業活動を通して地球環境の保全
と地域貢献を目指します

発行日：令和7年5月2日

承認	責任者	作成
窪田	矢満田	等々力



株式会社 **メディカルサービス** 松本
長野県塩尻市大字洗馬字下平491番1



エコアクション21

認証番号0001508

目次	1. 組織の概要	-頁1～3
	2. 環境経営方針	-頁4
	3. 活動組織及び役割分担	-頁5
	4. 環境経営目標と実績	-頁6
	5. 活動計画及び結果、評価	-頁7
	6. 適合法令と順守確認	-頁8
	7. 代表者の見直し	-頁9
	8. 活動事例紹介	-頁10

1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

事業所名 株式会社 メディカルサービス松本
代表取締役 窪田 一郎

(2) 所在地

本社 〒399-6462
住所 長野県塩尻市大字洗馬字下平491-1
リサイクル大學 〒399-6462
住所 長野県塩尻市大字洗馬522-1
カエル館 〒399-6461
住所 長野県塩尻市大字宗賀5956-1
南信営業所 〒399-0512
住所 長野県上伊那郡辰野町大字上島1481-1

(3) 環境管理責任者・連絡先

責任者 矢満田 隆康
連絡先 TEL: 0263-51-6557
FAX: 0263-51-6558
E-mail: m.service.mt@kna.biglobe.ne.jp
Home page: <http://www.msm-eco.com/>

(4) 事業内容

特別管理産業廃棄物(感染性・廃油・汚泥・廃酸・
廃アルカリ・毒性・爆発性)及び産業廃棄物・一般廃棄物の
収集運搬業、リサイクル業、古物商

(5) 事業の規模

創業 平成12年12月26日
資本金 300 万円
事業年度 4月～3月
従業員 34 名

(6) 認証登録の範囲

全事業所、全組織

(7) 運搬車両の種類と台数

保冷アルミバン	11台	ユニック車	2台	営業車	6台
パッカー車	1台	フックロール車	2台	軽トラ	4台
バキュームカー	1台	平ボディー	1台		

(8) 積替保管施設(2ヶ所)

場所 長野県塩尻市大字洗馬字下平491-1
特管 面積 124.24m² 保管上限 288.76m³
産廃 面積 358.86m² 保管上限 891.41m³

場所 長野県上伊那郡辰野町大字上島1481-1
特管 面積 61.87m² 保管上限 167.04m³
産廃 面積 19.84m² 保管上限 30.0m³

(9) 廃棄物処理料金

50円 /kg ～ 1000円/kg

2.許可取得一覧

1) 特別管理産業廃棄物

許可都道府県	長野県	埼玉県	群馬県	岐阜県
許可年月日	令和3年12月12日	令和4年5月26日	令和5年12月9日	令和4年8月17日
許可証有効期限	令和10年12月11日	令和9年3月31日	令和10年12月8日	令和9年8月16日
事業の範囲	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬
産業廃棄物の種類	感染性廃棄物・廃油・廃酸・廃アルカリ・汚泥、有害物質を含む			
許可番号	2064083227	01154083227	01050083227	02150083227

許可都道府県	東京都	神奈川県	山梨県	
許可年月日	令和7年1月14日	令和7年1月29日	令和6年7月15日	
許可証有効期限	令和12年1月13日	令和12年1月21日	令和11年7月14日	
事業の範囲	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬	
産業廃棄物の種類	感染性廃棄物・廃油・廃酸・廃アルカリ・汚泥、有害物質を含む			
許可番号	第13-50-083227	01450083227	01950083227	

2) 産業廃棄物

許可都道府県	長野県	埼玉県	群馬県	岐阜県
許可年月日	令和3年12月12日	令和4年5月26日	令和5年12月9日	令和4年8月17日
許可証有効期限	令和10年12月11日	令和9年3月31日	令和10年12月8日	令和9年8月16日
事業の範囲	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬
産業廃棄物の種類	燃え殻・汚泥・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類 ・金属くず・ガラス屑・コンクリートくず及び陶磁器くず			
許可番号	2014083227	01104083227	01000083227	02100083227

許可都道府県	東京都	神奈川県	山梨県	
許可年月日	令和7年1月14日	令和7年1月29日	令和元年7月15日	
許可証有効期限	令和12年1月13日	令和12年1月21日	令和6年7月14日	
事業の範囲	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬	
産業廃棄物の種類	燃え殻・汚泥・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類 ・金属くず・ガラス屑・コンクリートくず及び陶磁器くず			
許可番号	第13-00-083227	01400083227	01900083227	

3) 事業の規模

活動規模		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
売上	百万円	193	203	204	235	281	262	282	329
保有車両台数	台	11	15	19	20	20	21	21	21
従業員数	人	22	24	26	24	24	24	24	24
床面積	m ²	1,777	1,777	1,777	1,777	1,777	1,777	1,777	1,777
収集・運搬量	ton	1,050.4	1,130.5	1,079.7	1,114.0	1,225.8	1,374.4	1,513.9	1,649.0

活動規模		令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年
売上	百万円	381	358	381					
保有車両台数	台	25	25	28					
従業員数	人	24	31	34					
床面積	m ²	1,777	1,777	1,777					
収集・運搬量	ton	2,097.3	1,784.0	1,742.8					

2.許可取得一覧

4)一般廃棄物

許可市町村	塩尻市	山形村	岡谷市	辰野町
許可年月日	令和7年4月1日	令和7年3月24日	令和7年4月21日	令和6年3月11日
許可証有効期限	令和9年3月31日	令和9年3月23日	令和9年4月20日	令和8年3月10日
事業の範囲	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬
許可番号	塩尻市指令7生第1号の10	6山役住許可第14号	岡谷市指令第337号	5辰第140号-11

許可市町村	箕輪町	南箕輪村	伊那市	駒ヶ根市
許可年月日	令和7年3月31日	令和6年3月9日	令和5年9月19日	令和7年4月17日
許可証有効期限	令和9年3月30日	令和8年3月8日	令和7年9月18日	令和9年4月16日
事業の範囲	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬
許可番号	6く生第767号	5住第50-148号	第2014002号	生環〜7-3

許可市町村	木曽町	大桑村	木祖村	王滝村
許可年月日	令和6年4月1日	令和6年4月1日	令和6年4月1日	令和6年4月1日
許可証有効期限	令和8年3月31日	令和8年3月31日	令和8年3月31日	令和8年3月31日
事業の範囲	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬	収集・運搬
許可番号	5木曾環水第614号	大桑村指令5大住第272号	5木住第438号	5王住環第25号

許可市町村	上松町			
許可年月日	令和6年4月1日			
許可証有効期限	令和8年3月31日			
事業の範囲	収集・運搬			
許可番号	上松町指令第5-10号			

環境経営方針

基本理念

株式会社メディカルサービス松本は、廃棄物収集運搬を通じ地球温暖化対策とリサイクル、リユースなど循環型社会の構築に貢献できる環境に配慮した、より良い企業活動を推進します。

基本方針

1. 環境保全に対する法規制及び取引事業者等での環境管理に対する要求事項を遵守し、信頼される事業所として行動・活動します。
2. 環境負荷の低減の為に以下の項目を最重要課題として目標を定め事業活動を行います。
また、定期的に目標の見直しを行い、積極的に環境経営の継続的な改善を図ります。
 - (1) 省エネルギー、省資源に努め、エネルギー及び資源の使用量削減を図る。
 - (2) 発生する廃棄物の削減及びリサイクルを推進する。
 - (3) 顧客には納得・安心・満足を提供する。
 - (4) 社員はやる気・元気・負けん気を発揮する。
 - (5) コンプライアンスを遵守し、ワークライフバランスを推進する。
3. この環境方針達成の為、全社員で自主的且つ積極的に取組、教育訓練及び日常の管理活動を通じ周知徹底させ意識の向上を図ると共に取引事業者にも理解と協力を求めていきます。
4. 環境保全に関する地域社会活動に積極的に参加し地域社会との共生を図ります。
5. 弊社はこの環境方針を公表します。

制定年月日 2006年 7月 6日

2011年 7月 1日 改定

2025年 6月 1日 改定

長野県塩尻市大字洗馬字下平491番1

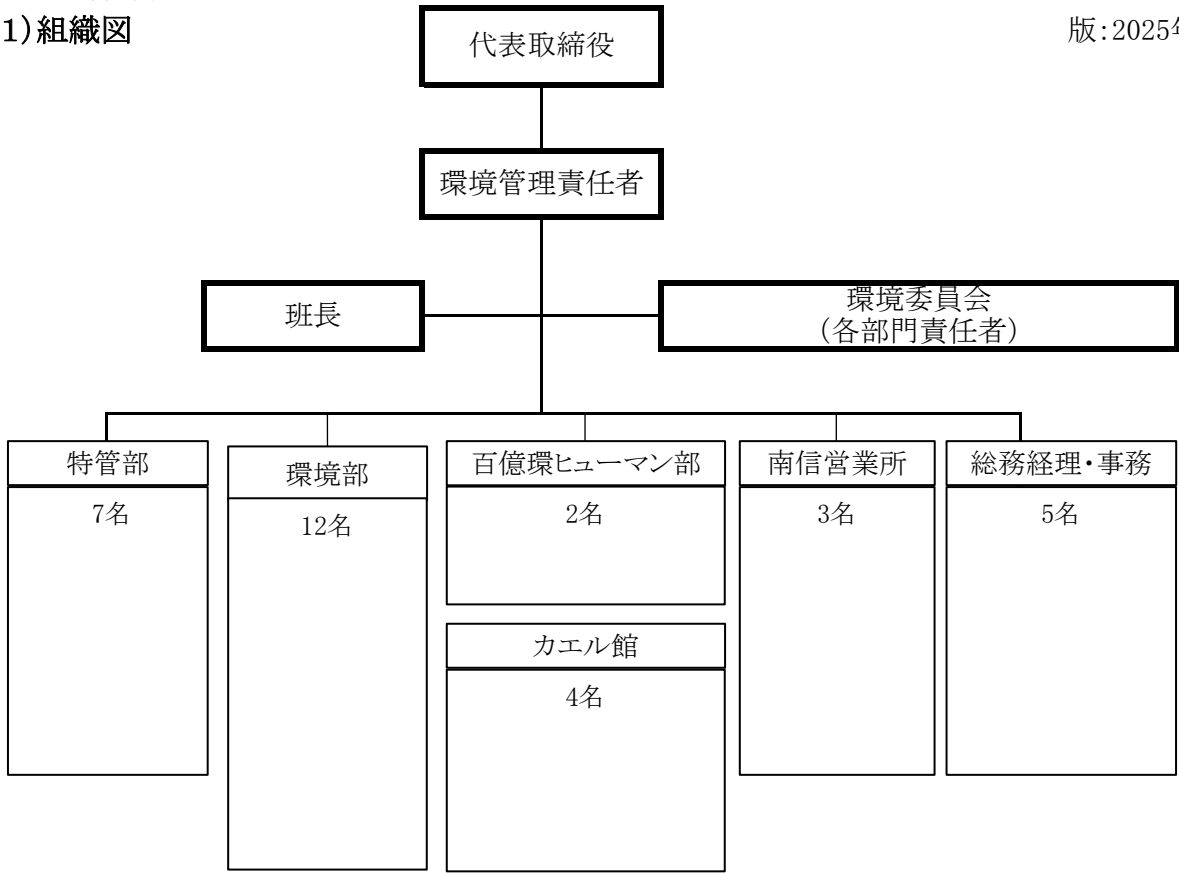
株式会社 メディカルサービス松本

代表取締役 窪田 一郎

3. 実施体制

1) 組織図

版:2025年3月31日



2) 責任及び権限

代表者	・ 環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ ・ システムの構築/運用及び管理に必要な資源を用意する ・ 環境経営方針の策定、見直し及び従業員へ伝達と周知 ・ 環境経営目標の承認、代表者による全体の評価と見直しを実施する
管理責任者	・ 代表者に代わりシステムの構築・運用状況を監視、結果を代表者に報告する ・ 推進委員会を定期的に開催し、活動内容と問題点の確認と改善を指示する ・ 関連法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする ・ 環境経営目標を設定し、環境活動計画を確認し承認する ・ 問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う
事務局	・ 環境管理責任者の補佐、推進委員会の事務局 ・ 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成 ・ 環境経営目標・活動計画原案の作成及び実績の取りまとめ ・ 環境経営レポートの作成、公開(社内に備付けと地域事務局への送付) ・ 外部コミュニケーションの窓口及び外部情報の収集
部門責任者	・ 自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・ 自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・ 特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・ 緊急事態への対応のための想定及びテスト/訓練の実施と記録、手順書の作成 ・ 自部門の問題点の発見及び是正/予防処置の実施と報告
全従業員	・ 環境経営方針、環境経営目標を基本に活動計画に沿った業務を遂行する ・ 環境負荷の低減、品質向上、安全の確保と業務改善の提案 ・ 異常時、緊急時の伝達/応急処置及び報告 ・ 環境保全活動への積極的参加

4. 環境経営目標と実績の推移

1) 環境目標・取り組みの基本方針

- 1) 環境保全に関する法規制及び取引事業者等での環境管理に対する要求事項の遵守
- 2) エネルギー及び資源等の使用量削減
- 3) 発生する廃棄物の削減及びリサイクル・リユースの推進

2) 中期数値目標と結果

第6期 環境活動

※上段計画、下段実績と評価

環境目標		令和4年度 (基準年)		令和3年度 3年4月～4年3月		令和4年度 4年4月～5年3月		令和5年度 5年4月～6年3月		令和6年度 6年4月～7年3月		令和7年度 7年4月～8年3月	
1	CO2排出量 (t-co2/ton)	107.9	目標	118.3	-	-	-	104.7	3%	103.6	4%	102.5	5%
			実績	120.1	-	107.9	-	119.7	×	126.2	×		
	総排出量 (kg-co2)	226,075		198,088		226,075		213,589		219,880			
2	電力使用量の削減 ※1 (kWh)	72,923	目標	34,622	-	-	-	70,735	3%	70,006	4%	70,006	4%
			実績	45,137	-	72,923	-	68,659	○	125,429	×		
3	ガソリン使用量の削減 (ℓ/ton)	6.3	目標	8.7	-	-	-	6.1	3%	6.1	3%	6.0	4%
			実績	6.1	-	6.3	-	6.0	○	5.4	○		
4	軽油使用量の効率化 ※2 (ℓ/ton)	28.8	目標	36.8	-	-	-	27.7	4%	27.7	4%	27.4	5%
			実績	35.3	-	28.8	-	33.2	×	30.8	×		
5	水使用量の削減 (m³)	426.0	目標	461.0	-	-	-	409.0	4%	409.0	4%	404.7	5%
			実績	520.0	-	426.0	-	504.0	×	520.0	×		
6	一般廃棄物 自社排出分 (t)	123.3	目標	191.0	-	-	-	117.1	5%	117.1	5%	115.9	6%
			実績	93.3	-	123.3	-	187.3	×	169.3	×		
7	産業廃棄物 自社排出分 (t) ※2 (ℓ/ton)	0.12	目標	0.51	-	-	-	0.12	4%	0.12	4%	0.12	4%
			実績	0.32	-	0.12	-	0.30	×	0.30	×		
8	リサイクル活動の推進 ※3 (%)	54.2	目標	50.0	-	-	-	59.6	10%	62.3	15%	65.0	20%
			実績	49.2	-	54.2	-	57.9	×	79.2	○		
9	地域貢献活動の推進 ※4 (件)	2	計画	2	-	-	-	2	-	2	-	2	-
			実績	2	-	2	-	2	○	2	○		

※1 電力CO2排出量産出基準 中部電力令和4年調整後排出係数 0.433kg-CO2/kWhを使用

※2 収集運搬受託量比で算出

※3 カエル館での搬入/販売量で評価 (搬入100%に対し販売○○%)削減ではなく販売量の増加

※4 会社周辺の清掃、無料回収のイベント回数、等

※ 事業拡大につき、基準年を令和4年度に変更

3) 中期数値目標の評価

- ・ 分別の徹底、再資源化、リユース率向上による処分量・処分費の削減を行う。
- ・ 不用品回収や遺品(生前)整理、についてもさらにアピールし不法投棄や放置・保管されている物を無くす。
- ・ カエル館の展示場を新築したこともあるが、電力使用量は減少する傾向がない。
個人個人が常に節電の意識を持ち、使用量の削減を目指す。

5. 活動の結果と評価

◎よくできた ○まあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

	活動計画	評価	取組の結果
二酸化炭素排出量の削減	1. 電力の削減	△	施設の新築による使用量の増加
	・昼休みの節電(消灯)	△	
	・エアコンの温度設定冷房28度、暖房20度	○	
	・待機電気機器のスイッチ節電	△	
	・エアー漏れのチェック	○	
	2. ガソリン使用量の削減	△	荷物の積み下ろし時および待機中のアイドリングストップができていない
	・社有車の日常点検、従業員車2回/年	△	
	・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)	○	
	・適性時期のタイヤ交換(夏/冬、摩耗)	◎	
	3. 軽油使用量の削減	○	収集運搬ルートおよび回数の再検討
	4. LPG使用量の削減	△	カーボンニュートラルLPガスの導入を検討
	・夏季の手洗いは水使用	△	
	・使用量、使用料金の把握と掲示	○	
廃棄物削減	5. 一般廃棄物の削減	○	再資源化、リユース、廃棄の分別を徹底し処分量を削減する
	・分別と再生利用の促進	◎	
	・計量と分別状況の点検	◎	
	・ゴミ箱周辺の見回りチェック	△	
用水	6. 水使用量削減	△	雨水(井水)利用での削減ができず使用量が増えた
	・節水ラベル貼付	△	
	・販売品清掃時の節水	△	
G購入	7. グリーン購入活動	○	事前調査による商品の決定により購入できた
	・エコマーク商品の調査と購入	○	
	・対象品に限らず環境配慮品の優先購入	○	
社会貢献	8. 環境保全活動の推進	○	カエル館にて大感謝祭を実施(10/8～10/15)
	・会社周辺のゴミ拾い、周辺水路清掃(2回/年)	○	
	・市町村等主催の環境活動への参加	×	
	・イベントの実施	◎	
業務改善	9. 身の回り/職場の整理・整頓(1カ月毎)	○	工場内の持ち場を分担し常に整然とした作業環境を維持する
	10. 遺品(生前)整理の受注件数アップ	◎	大感謝祭実施により認知度の上昇→カエル館の売上アップ→リユース率向上
	・カエル館の売上アップ(リユース率)	○	

6. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

令和7年4月～8年3月

	環境経営目標	令和4年度 (基準年)	令和7年度 (目標)	活 動 計 画
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減 (kwh)	72923.0	70006.1	1.電力の削減(基準年比4%削減)
				・昼休みの節電(消灯)
				・エアコンの温度設定冷房28度、暖房20度
				・待機電気機器のスイッチ節電
				・エアー漏れのチェック
	ガソリン使用量の削減 (ℓ/ton) 収集運搬受託量比で算出	6.3	6.0	2. ガソリン使用量の削減(基準年比4%削減)
				・社有車の日常点検、従業員車2回/年
				・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)
				・適性時期のタイヤ交換(夏/冬、摩耗)
	軽油使用量の効率化 (ℓ/ton) 収集運搬受託量比で算出	28.8	27.4	3. 軽油使用量の削減(基準年比5%削減)
				・社有車の日常点検、従業員車2回/年
				・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)
・適性時期のタイヤ交換(夏/冬、摩耗)				
LPG使用量の削減 (m³)	189.7	180.2	4. LPG使用量の削減(基準年比5%削減)	
			・夏季の手洗いは水使用	
			・使用量、使用料金の把握と掲示	
廃棄物削減	一般廃棄物の削減 (t)	123.3	115.9	5. 一般廃棄物の削減(基準年比6%削減)
				・分別と再生利用の促進
				・計量と分別状況の点検
				・ゴミ箱周辺の見回りチェック
	産業廃棄物の削減 (ℓ/ton) 収集運搬受託量比で算出	0.12	0.12	6. 産業廃棄物の削減(基準年比4%削減)
・廃棄量の把握				
・再資源化の有無確認				
用水	水使用量の削減 (m³)	426.0	404.7	7. 水使用量削減(基準年比5%削減)
				・節水ラベルの貼付
				・雨水利用の促進
G購入	グリーン調達 (%)	監視項目として実績のみ把握	95.0	8. グリーン購入活動
				・エコマーク商品の調査と購入
				・対象品に限らず環境配慮品の優先購入
社会貢献	地域貢献活動の推進 (件)	2.0	2.0	9. 環境保全活動の推進
				・会社周辺のゴミ拾い、周辺水路清掃(2回/年)
				・市町村等主催の環境活動への参加
				・イベントの実施
業務改善	作業環境整備 (回)	4.0	12.0	10. 身の回り/職場の整理・整頓(1カ月毎)
	遺品(生前)整理の受注 件数アップ (件)	15.0	23.0	11. 新聞広告への掲載・チラシ配布
				・受注件数アップによるカエル館の売り上げアップ(基準年比50%増)

7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況(2025/4/4)

当社の業務に適用となる義務規定(一部それ以外を含む。)の主な環境関連法規等とその主な内容、

注) チェック欄…○: 遵守 ×: 不遵守 ✓: 該当なし確認 (―: 判断なし)

法規制等の名称	適用される事項 (施設、物質、事業活動)	証拠書類、等	判定
廃棄物処法	一般廃棄物、産業廃棄物、特別産業廃棄物の適正保管・処理	契約書・許可書	○
		(電子)マニフェスト	○
計量法	トラックスケール 第23条(第118条)	証明書(2025/7有効)	○
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検	簡易点検表(1回/3ヵ月)	○
	回収/破壊の確認	引取(破壊)証明書	○
(小型)家電リサイクル法	指定家電の破棄	家電リサイクル券	○
消防法(危険物)	灯油の防油堤、シンナーの管理	現地点検記録	○
浄化槽法	浄化槽11条検査(南進営業所)	検査報告書(1回/年)	○
水銀廃棄物ガイドライン	水銀使用製品産業廃棄物の保管	識別表示	○

(2) 違反及び訴訟の有無

上記環境関連法については、遵守チェックリストにより、確実に法規を遵守していることを確認しました。

また、過去3年間、住民・関係各機関から特に指摘・指導は無く、訴訟もありませんでした。

8. 経営者の見直し評価と指示 実施日: 令和7年4月28日

【取り組みの評価】

- ・再資源化及びリユースを促進することにより、廃棄物及び処分費の削減を目指すこと。
- ・大感謝祭実施により認知度の上昇→カエル館の売上アップ→リユース率向上→廃棄物の削減につながったので良かった。こうしたイベントは、継続していきたい。

【次期の取り組み】

- ・個々のレベルアップ(知識・資格取得等)をし、廃棄物の取り扱いに強い会社になる。(継続目標)
- ・施設等の増加があるので、基準年度(目標値)の見直しをすること(例 令和4年度→令和6年度)
- ・カーボンニュートラルLPガスの導入を行うことにより温室効果ガス削減を目指す。
- ・敷地内清掃をこまめに行い、廃棄物(資源物)等の飛散に注意すること。

9. 活動事例紹介

R6.10月に弊社カエル館で新築記念と皆様のご愛顧に感謝を込めて、「びっくり大感謝祭」を行いました。リユース品の割引販売をはじめ、目玉商品などの販売を行いました。

カエル館の認知度をアップし、リユース率の向上につながれば、廃棄物の削減にもつながります。



キッチンカーも出ていました



機会があれば、また実施できればと思います